

# 狂言講座・鑑賞会のご提案



オフィスK A J A

## 狂言講座・鑑賞会のご案内



別途交通費要

### ■はじめに

室町時代からおよそ650年にわたって受け継がれてきた伝統芸能「狂言」。日本古来から笑いのエッセンスがたくさん詰まっています。敷居の高い印象を抱かれがちな古典の世界ですが、五感をフルに使っていただきながら、分かりやすく、そして、面白く、深遠な狂言の世界を身近に体験していただきます。

プログラムでは、作品鑑賞の前に鑑賞の仕方や狂言の歴史についてのレクチャーを行うほか、鑑賞後には狂言独特の発声法に触れたり、身体の使い方を学んだりする体験コーナー、狂言師への質疑応答の時間も設けております。

また、事前の打ち合わせさせていただき、学校でのご指導内容に沿ったプログラムもご用意いたします。お気軽にご相談ください。



# 狂言講座・鑑賞会のご案内



## ■講座のプログラム例

(1コマ60分程度の目安です。内容はご相談に応じます)

### ・オープニング

狂言の謡と舞を鑑賞します。

### ・狂言解説

狂言とはどんなお芝居？ 歴史や演劇的な特徴を解説します。

### ・作品鑑賞

名作古典（「那須之語」など）を鑑賞します。

### ・ワークショップ

狂言の立ち姿、すり足などの所作、扇の扱い方を体験します。

### ・質疑応答

狂言のこと、演者のこと、ざっくばらんにお答えします。

## ■キャリア教育

狂言師の仕事紹介や、人生設計、職業選択の経緯など、キャリア教育を主眼とした授業プログラムもご用意しております。

(SGH指定校の隠岐島前高校、立命館守山高校などで実施)

## ■講師派遣料 (※別途交通費要)

- ・標準コース料金： 1コマ 35,000円 (税込)  
2コマ 55,000円 (税込)

追加オプションとして、狂言の演目を2作品にする場合、別途25,000円/1コマ (税込) でご鑑賞いただけます。

また、学年単位での鑑賞会向けに、伝統的な衣装・小道具を用いた、1時間30分程度の本格的なプログラム (演者3名による2演目の上演。解説・ワークショップ込) で、165,000円 (税込) のプランもご用意しております。お問い合わせください。

# 狂言教室 体験の様子



## 講師プロフィール



### 狂言師 河田全休（かわた ぜんきゅう）

#### ■ 略歴

1980年3月31日生。兵庫県明石市出身。私立灘高等学校卒。

1999年、京都大学入学を機に、京都学生狂言研究会で狂言を学ぶ。

以後25年にわたり伝統的な狂言の習得に努める一方、体験授業やワークショップなど普及活動にも取り組んでいる。

2015年、「サラリーマン狂言」シリーズの制作を開始。過去作品に『現代狂言集 Ⅰ～Ⅹ』『ザッツ結婚相談所』『病棟平和』等。

2021年、日本国内の津々浦々をご当地狂言で巡る「河田全休ふるさと狂言ツアー」をスタート（文化庁(2021,2022)、観光庁(2023)採択事業）。

伝統と革新の芸で日本の古典世界を現代に生きた文化としてわかりやすく伝えている。

#### ■ 公式HP

<https://the-kyogen.com/ja/>

# 河田 全休 活動実績

## ■ 学校における指導



- ・ 2014年～ 同志社大学（京都市）留学生ワークショップ講師
- ・ 2020年8月 立命館宇治高校（宇治市）での国語科の特別講師
- ・ 2024年1月～ 立命館守山高校（守山市）での探求学習の特別講師
- ・ 2024年1月 大東高校（雲南市）での総合学習の特別講師
- ・ 2024年6月 大阪公立大高専（寝屋川市）の狂言鑑賞会
- ・ 2025年12月 益田高校（益田市）での国語科の特別講師

# 河田 全休 活動実績

## メディア紹介

「サラリーマン狂言」を創作する

かわた ぜんきゅう  
河田 全休 さん(40)＝京都市山科区

「まかりいでたる者は、この会社に勤め申すサラリーマンでござる。スーツ姿の頼りなげな男が、朗々と名乗りを上げる。上司の急な仕事や客の無茶な注文、あぐくは左遷…。その身を見舞う理不尽への嘆きに、観客からも「あるある」と笑いが漏れる。

とほいえ、やられたっばなしでもない。仕事の手を抜くこと知恵を絞ったり、時に機転を利かせて一矢報いようしたり。「主人に振り回されながらもたましく生きる(狂言の代表的なキャラ)太郎冠者」の現代の勤め人はそれほど変わらな

い」と話す。現代人の悲喜(も)をも描く「サラリーマン狂言」。きつかけは5年前のどある茶会だった。武士茶の湯の関係になぞらえ、オフイスの給湯室でお点前を楽しむ活動を繰り広げる人たちが出会った。「背広で、お湯を沸かすのも電気ケトル」。伝統を現代の暮らしに近いものとして再構築する手法に刺激を受けた。求めに応じ、会社員の実態を即興の一人狂言で演じたことから、グループの名をもらい「給湯流」を構築する。

これまで創作したのは約30本。足のしびれを言い訳に仕事を逃れようとする「痺利」は、パソコン作業の腱鞘炎に置き換え、五穀豊穡を願って、その土地を清める「三番郎」は、新型コロナウイルス対策の消毒の舞へと変換。古典の手法や物語の骨格を尊重しつつ、現代の事象と置き換えていく創作スタイルで、オリジナルの新作も多い。

京都大時代、一人がなせ笑うのか、その構造を探求しようと、京都学生狂言研究会に入会。一人間の姿をシリアルに描く「狂言」を夢中になった。8年かけて卒業し、曲折を経て就職した

たが1年で退社。アルバイトや契約社員としても務めたが、心身の調子を崩したことも。それでも狂言の活動は休まなかった。「好きだから仕事にしたのでない。狂言は僕の支え」。勤め人の苦楽を知ったことも、今の創作に生きる。

今年初め、「背水の陣」の覚悟で自ら会社を設立。11月からは京都市内のカフェで5カ月連続の新作公演をスタートするなど、活動を本格化する。「面白いと言ってくれる仲間がいる。狂言の魅力を広げたい」

(長谷川真一)



新作の上演に向けて稽古する河田さん。現代のサラリーマンと狂言の太郎冠者。立場の弱さやしたたかさは似ていると話す(京都市東山区)



スーツ姿で現代人の喜怒哀楽を演じ、おらかな笑いで包む「サラリーマン狂言」(昨年1月、東京都内)

- 東京新聞 裏面トップ (2025年10月31日掲載)
- 日刊SPA!・yahooニュース (2024年9月6日web版同時掲載)
- 京都新聞 日曜版「都の彩人」 (2020年11月29日掲載)
- NHK 京都放送局「京いちにち」 (2018年10月17日放送)

# 狂言教室 生徒様のご感想

## MEMO

※河田さんのお話を聞いて、初めて知ったことや新しく気づいたこと、今後参考にしたいと思ったことなどがあればメモしましょう。(箇条書きや単語をメモするなど簡単なものでよい。)

京都出身 < 能楽 >

650年も続いている

◦ 能と狂言は室町時代に来た。

(日本の伝統的な舞台芸術)

⚠ 河田さんの家柄は狂言とは代々かたない。

能

- 能は面をかけることが多い。
- 悲しいお話が多い。
- おびにこの世にいない人を演じる。
- 歌と舞が講成されている。

狂言

- 台詞と仕草が中心の劇。
- 素顔で演じることが多い。  
→ その時代に生きている人
- 滑稽なお話が多い。

## ○河田さんへメッセージ

(質問したいことや感想などを書きましょう。)

今日、初めて生の狂言を見させて頂きました。お話を聞いていろいろときも自分なりに想像はしていたのですが、生で狂言を見たとき、おびの鳥肌がたつきました。声の出し方や表現力、全てがとてもしっかりとやられていて、いい意味でびっくりしました。そび質問です。あの長いセリフは全てどういうふうに頭にインプットしていらっしゃるのか聞いていて、とてもムズかしい言葉ばかりなのにスラスラと間違えずおびをやられていて、ものおび——< 尊敬しました。

また、自分たちも声を上げてみて、やはりムズかしいものだなと、改めてプロの人のおびさを痛感しました。今回初めて狂言を見て、新しい扉が開かれました。

1人4役、おびあきらまあ。人生のレベルアップができて嬉しいです。ありがとうございました。

ごじいさん!!

# 狂言教室 生徒様のご感想

## MEMO

※河田さんのお話を聞いて、初めて知ったことや新しく気づいたこと、今後参考にしたいと思ったことなどがあればメモしましょう。(箇条書きや単語をメモするなど簡単なものでよい。)

能楽(能と狂言)… 室町時代スタート

↓  
同じステージ

能… 謡と舞で構成された劇

面をかけることが多い ⇒ この世にいない人を演じる

悲しいお話が多い



鼓  
つづみ

★ 狂言… 台詞と仕草が中心  
素顔で演じることが多い  
⇒ 生きている人を演じる  
滑けいな話多い

なぜ2つ一緒なの?  
能ばかり ⇒ 悲くなる…  
バランスをとるため!

河田さん 新しい伝統を!

(現代のことを伝統的な方法で伝える。)

サラリーマン狂言誕生

一門以外だからこそできること

## ○河田さんへメッセージ

(質問したいことや感想などを書きましょう。)

私は今日狂言を初めてみて、昔の言葉の意味が分からなくても、仕草や表情から感情や話の意味を感じられる狂言はすごいと思いました。

また見るまでは難しそうだなと思っていたけど、あまり知識がない私でもとても楽しめました! 今日のワークショップを通して狂言のイメージが変わったし、見る人を引き込み笑顔にする狂言はすごいなと思いました。特に「サラリーマン狂言」がどんな狂言なんだろうと気になりました。また調べてみたいと思います。

今日のワークショップとても楽しかったです! 今まで知らなかった新しい世界を知れて視野が広がったと思います。今日はありがとうございました。

# 狂言教室 生徒様のご感想

授業MEMO

12月22日(月)

## 言語文化特別企画 狂言公演&ワークショップ

1年 / 組 2番 氏名

### ◆本時の目標◆

- ①本物の狂言に触れ、古典世界の人たちが見ていた世界を感じよう(不易と流行)
- ②日本の伝統的なふるまいや言語文化の面白さ、豊かさを感じよう(言語文化に親しむ)
- ③先生の進路や狂言師としての挑戦を知り、自分の未来を思い描こう(自分のこれからを考える)

場

■講師：狂言師 河田全休(かわた・ぜんきゅう)先生

★×モ★

能

有名な方、本にのびる人  
かざられた動きで表現する

謡と舞で構成 雑子(ざし)が音楽

面白がること(が)多い 悲しいお話(が)多い

能  
狂言

狂言

ダイナミックな動きで大きく表現される

座敷の方

台詞と仕草が中心 素敵(そてき)が多い

しんぞう(新蔵)

昔の人物のお話(戦争、恋)

⇒ その時代をまさに生きている人(役者)を演じる

なにげない日常を演じる

築山(きやま)

近く(ちかく) 悲劇(ひげき)

あの夜(あのよ)のあの夜(あのよ)を演じる物

伝説(でんせつ) × 現代(げんたい)の悲哀(ひがひ)

ガリ(ガリ) - 狂言

狂言のおもしろさを伝える  
ただ新しいものを伝えるだけ  
ではない

近く(ちかく) 悲劇(ひげき)

門(かど)

家(いえ)族(ぞく)で狂言(きやうげん)を

士(し)れて(し)る

門(かど)以外(いそ) 学生時代(がくせいじだい)から  
芸(げい)の可能性(たのしみ)を 始める(はじめる)ことが(が)多い  
自由に(じゆうに)応(こた)えられる(べい)

感想を書きましょう

益高生(えきたかせい)に向けて挨拶(あいさつ)をした時から、話し方や仕草(しこう)から昔(むかし)の人の雰囲気(ふんいき)を感じて狂言(きやうげん)の魅力をすぐに理解(りかい)することができました。様々な人物(じんぶつ)を演(あ)げているのに、一人ひとりの特徴(とくちょう)を知れたのが狂言(きやうげん)の表現力(ひょうげんりき)は半端(はんぱ)ないことが分かりました。河田先生(かわたせんせい)は、伝説(でんせつ) × 現代(げんたい)の悲哀(ひがひ)に挑戦(てんせん)について今の生活(けいふ)に密着(みっしやく)してたくましく生きる人(ひと)に未来(みらい)と、楽しさ(たのしみ)を与(たま)えてくれることが分かりました。とても感動(きんどう)するものでした。

チェック

# 狂言教室 生徒様のご感想

授業MEMO

12月22日(月)

## 言語文化特別企画 狂言公演&ワークショップ

1年1組29番 氏名

### ◆本時の目標◆

- ①本物の狂言に触れ、古典世界の人たちが見ていた世界を感じよう(不易と流行)
- ②日本の伝統的なふるまいや言語文化の面白さ、豊かさを感じよう(言語文化に親しむ)
- ③先生の進路や狂言師としての挑戦を知り、自分の未来を思い描こう(自分のこれからを考える)

■講師：狂言師 河田全休(かわた・ぜんきゅう)先生

### ★メモ★

・能楽(能+狂言) ← 日本の伝統的(舞台芸術)

・悲いお話  
・うたと舞で構成  
・面をのける  
↳ この世にいないを演じる

・素顔で演じる  
↳ 生きている人を演じる  
・滑稽なお話

← 伝統的(手法)でやる

〈狂言のオマトハ〉

- ・セウセウ → 犬の鳴き声
- ・アアア → 食べる音
- ・ズカズカ → のびりて木を切る音

・マツルマツル狂言 ← 伝統×現代の悲哀  
狂言のおもしろさを伝える

感想を書きましょう

能は、学校の授業で聞いたことはあったけど狂言、狂言という単語は初めて聞いて、能といったら、いいところあるからいい。狂言の説明をしてもらい、これは舞台なのか、これはいいからあんなにいいところある。色んな音や感情を表現しているからいい、思っている。

チェック

〒603-8045  
京都府京都市北区上賀茂豊田町66番地202号

**合同会社オフィスKAJA**

代表 河田圭輔

TEL: 070-5040-1419

E-mail: [office.kaja.ltd@gmail.com](mailto:office.kaja.ltd@gmail.com)

2026年3月1日 発行